

平成 29 年 6 月 23 日

株式会社 常陽銀行

「第 10 回 常陽アグリ交流会セミナー2017」の開催について

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、農業法人を対象とした経営ノウハウ等の情報提供を目的に「第 10 回 常陽アグリ交流会セミナー2017」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、農業分野において異業種と連携し革新的な経営手法で成功を収めている事例が増えています。今回は「農業法人の異業種連携」をテーマとしてとり上げ、農業法人が異業種連携を検討する際のポイント等について講演やワークショップを実施します。

当行は、今後とも、地域の皆さまとともに新事業創出に向けた取り組みを進め、地域経済の成長と活性化に貢献してまいります。

記

名 称	第 10 回 常陽アグリ交流会セミナー2017
日 時	7 月 21 日（金）13:30～17:00
場 所	常陽つくばビル 10 階 大会議室（つくば市吾妻 1-14-2）
実 施 内 容	<p>【第 1 部】講演会 タイトル：「異業種は農業法人のここを見ている」 講 師：株式会社マイファーム 専務取締役 浪越 隆雅 氏</p> <p>【第 2 部】ワークショップ① ・自社の強みと課題を認識するワークショップ</p> <p>【第 3 部】ワークショップ② ・自社のビジョン達成に向けてどの異業種と連携すべきかを考える ワークショップ</p>
共 催	株式会社常陽産業研究所
後 援	茨城県、日本政策金融公庫 水戸支店
募集対象者	農業法人
申 込 方 法	所定の参加申込書にご記入のうえ、最寄の当行本支店にお持ちください。 ※ 定員 20 社（先着順）
参 加 費	無 料

以 上

「第10回」常陽アグリ交流会セミナー2017
お申込み用紙

ご記入の上、FAXにて送付ください。
029-300-2606
7月12日(水)締切/先着20社

会社名 屋号	代表者名	
所在地 〒		
担当者名	役職	電話番号
*原則、参加は1社1名でお願いします。		Eメールアドレス
事業内容		
現時点で連携したい異業種		
理由		
講師に相談したい内容		
取引店 常陽銀行 ()	<input type="checkbox"/> 部 <input type="checkbox"/> 支店	<input type="checkbox"/> 取引店なし

ご記入いただいた個人情報は、(株)常陽銀行、(株)常陽産業研究所、(株)マイファームが取得管理し、次の目的のみに利用いたします。
① 本イベントに関する連絡 ② (株)常陽銀行、(株)常陽産業研究所、(株)マイファームからの施策などのご案内

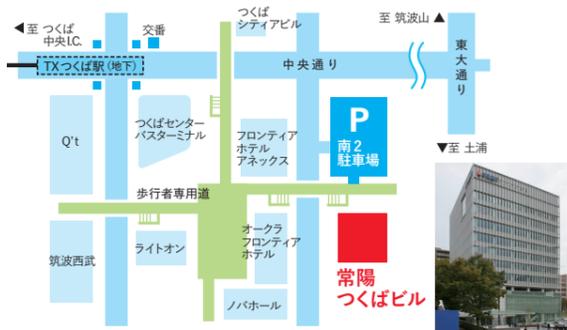
概要

名称 「第10回 常陽アグリ交流会セミナー 2017」
日時 2017年7月21日(金)
13:30～17:00(開場13:00)
場所 常陽つくばビル
参加費 無料(駐車場料金はご負担下さい)
定員 20名(お申込み先着順です)

当日スケジュール

13:30～主催者挨拶
13:40～第Ⅰ部 講演会
「異業種は農業法人のここを見ている」
14:00～第Ⅱ部 ワークショップ①
まずは自分を知ろう
15:00～第Ⅲ部 ワークショップ②
どこと連携すべきか知ろう
16:30～閉会

車一常磐道「桜土浦I.C.」圏央道「つくば中央I.C.」より約15分。駐車場は、常陽つくばビル隣接の「南2駐車場(有料)」をご利用ください。
バス・TX(つくばエクスプレス)ー「つくばセンター」「TXつくば駅」より徒歩約5分。



[主催] 株式会社常陽銀行
[共催] 株式会社常陽産業研究所
[後援] 茨城県、
日本政策金融公庫 水戸支店

お問い合わせはこちら

TEL 029-300-2086
株式会社常陽銀行 地域協創部 高島

銀行記入欄	店番	拠点名	CIF	担当者印
-------	----	-----	-----	------

農業法人を運営
されていて、
**異業種との
連携**を
検討されて
いる方へ

ベストパートナーバンク
常陽銀行

未来協創
プロジェクト PLUS

常陽産業研究所

「第10回」常陽
アグリ交流会セミナー2017

異業種連携の第一歩

自社を見える化
してみましよう!

農×IT



農×

農×
観光

農×
福祉

農×
工業

農×
スポーツ

参加
無料

- 第Ⅰ部 講演会
「異業種は農業法人のここを見ている」
- 第Ⅱ部 ワークショップ①
— まずは自分を知ろう
- 第Ⅲ部 ワークショップ②
— どこと連携すべきか知ろう
- 講演会・ワークショップ講師 株式会社マイファーム

2017年
7月21日(金)
13:30～17:00(開場13:00)
常陽つくばビル
茨城県つくば市吾妻1-14-2

次の10年を協創します、
お客様とともに。

next X
10年ロードマップ協創プロジェクト [ネクストテン]

農業法人を運営するみなさま、今回のテーマは、

「異業種連携の第一歩 自社を見える化してみよう!」です。

農業の課題は農業だけでは解決できない時代、と言われて久しい状況です。

一方、常陽銀行には、さまざまな業種の事業者から「農業法人と連携したい」との声が寄せられます。だから「農 × 異業種」。今回当行は、農業法人さま向け「自己紹介シート」作成セミナーを開催いたします。作成されたシートをもとに、貴社と異業種事業者とのコラボレーションを積極的にご支援いたします。農業と異業種との「化学反応」を目指しましょう。さあ、一緒に!

プレゼンシートとビジョンシートを用いて提携すべき他業種を探す



【講師】株式会社マイファーム 専務取締役 浪越 隆雅 氏

株式会社マイファームは、2007年創業当初より「『自産自消』ができる社会」作りを目指しています。①マイファーム体験農園事業、②アグリイノベーション大学校事業、③流通販売事業、④エージェント事業といった、人と農を繋ぐ「『自産自消』循環の輪」を生み出す事業を積極的に展開し、農業者(農業法人)の経営強化、新規就農、法人の農業参入をワンストップサービスでサポートしています。



「ワークショップを通して、自社の強みと課題を認識し、将来のビジョン達成のための方法と一緒に見つけましょう!!」

I テーマ 「異業種は農業法人のここを見ている」

講演会



農業法人と異業種との連携について、先行している事例や実績、成果などについて講演します。テーマにあるとおり、「異業種の事業者は、連携したい農業法人のどこに注視し、どこを評価するのか?」を具体例をともなう形でリアルにお伝えします。

III どこと連携するべきかを知ろう

ワークショップ②

- 自社のビジョン達成に向けて、どの業種と連携すべきなのかを考えます。
- 自己紹介「②ビジョンシート」を作成します。
- 少人数に分かれてグループワークを行います。



自己紹介 ②ビジョンシート

企業概要	自社の強みとその理由
現状分析と今後のビジョンのギャップ(課題)	提携を検討する他業種・企業
課題の分類と対策	自社のビジョンを実現するために連携したい他業種・企業

自社の強みが活かせる業種

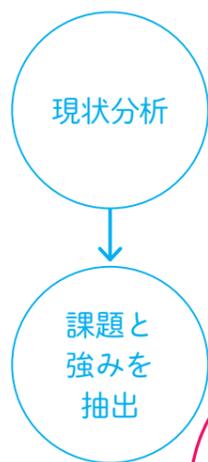
= 提携すべき業種 =

自社の課題を補完してくれる業種

II まずは自分を知ろう

ワークショップ①

- 自己紹介「①プレゼンシート」を作成するワークショップです。
- ワークを通して、自社の強みと課題を再認識。
- 少人数に分かれてグループワークを行います。



企業概要	現状分析 (マネジメント部門/設備資産部門)
自社のビジネスモデル	現状分析 (生産部門/販売部門)
自社の強み・競争力	地域調和/独自性
他業種との連携実績	チャート分析
今後のビジョン	

自己紹介 ①プレゼンシート



アグリ交流会セミナー終了後は、皆さまと異業種の事業者を結びつけるために、常陽銀行がフォローいたします。

